

いじめや児童虐待予防に対応した
親楽プログラム2 ~全20プログラム~
 ※ご活用にあたっては、生涯学習課担当まで、ご相談ください。

テーマ	プログラム名	対象となる親					標準時間 ▼分	ワークショップ の手法	学習のねらい	
		乳 児	幼 児	小 学 生	小 学 生	中 学 生				
1 様々なつながりをつなぐプログラム	①みんなでつながろう (親子一緒に)					○	○	60	コミュニケーション ワーク	コミュニケーションワークを体験することで、参加者同士の交流を深め、お互いの名前を覚えることで、みんながつながっていくきっかけとする。
	②自分発見!	○	○	○	○	○	○	55	リフレーミング	活動を通して、自分の性格を振り返り、短所を強みとしてとらえ直すとともに、他人の良さを知り、つながりを深めるきっかけとする。
	③ふわふわ言葉が宝物	○	○	○	○	○	○	50	カードワーク	自分の子どもについて、他者からの言葉かけでどのような気持ちになるかを考え、あたたかな子育て環境を育む言葉かけに気づく。
	④先生といっしょに	○	○	○	○	○	○	80	ラベルワーク	年度もしくは学期の始めに、より良いクラスづくりのために「保育所・幼稚園・学校」(担任)と「家庭」(保護者)が協力してできることを考える。
	⑤みんなで子育て	○	○	○	○	○	○	60	ラベルワーク	学校・家庭・地域がつながって、地域みんなで育てる理想の地域社会について話し合い、今後の子育てで大切にしたいことを考える。
2 親の社会的役割について考えるプログラム	① こんな時、どうする?	○	○	○	○	○	○	50	ディスカッション	子どもたちの具体的な生活場面の問いに対して、自分ならどうするかを考え、大人(親)としての社会的な役割に気づく。
	②“オトナ”の役割を考える	○	○	○	○	○	○	60	ランキング	子どもたちの具体的な生活場面を想定して、“わが子の場合”“知らない子の場合”のかかわり方・しかり方を考え、比較することで、大人(親)としての社会的な役割に気づき、自分ができることを考える。
	③○○地区の子どもたちに示したい大人のふるまい	○	○	○	○	○	○	60	カードワーク	地域の子どもたちに対しての大人のふるまいを考えることで、大人(親)としての社会的な役割に気づく。
	④○○地区の子どもは、こんな子どもに育てほしい	○	○	○	○	○	○	50	ランキング	地域(学校・保育所)のめざす子ども像について語り合うことで、さまざまな価値にふれ、地域の1人の親としてできることを考える。
	⑤幸せってなんだろう	○	○	○	○	○	○	80	ディスカッション	親として、また1人の大人として、「幸せ」とはどのようなものかを考え、「幸せ」が他者とのかかわり合いの中で成り立つものであることに気づく。

テーマ	プログラム名	対象となる親					標準時間 ▼分	ワークショップ の手法	学習のねらい
		乳 児	幼 児	小 学 生	小 学 生	中 学 生			
3 子どもの声がかかわるプログラム	①われわれ大人にできること	○	○	○	○	○	90	シミュレーション ラベルワーク	いじめの問題を解決する上で、大人の役割が重要であることを知る。そして、いじめを予防するために自分自身ができることを考える。
	②いじめがおきない環境づくりのために	○	○	○			90	ラベルワーク カードワーク	いじめがおきない要因や条件を考え整理したことをもとに、いじめがおきない環境づくりのため、親としてできることを考える。
	③SOSを見逃さない	○	○	○	○	○	80	ラベルワーク	子どもが発するSOSのサインにはどんなものがあるかを出し合い、整理して、そのSOSのサインを敏感に感じ取るために、親としてできることを考える。
	④ネットいじめから子どもを守る	○	○	○	○	○	80	ラベルワーク	ネットいじめの特徴や危険性を出し合い、ネットいじめの怖さについて理解するとともに、子どもたちを守るためにできることを考える。
	⑤もし、いじめがおこったら...	○	○	○	○	○	60	エピソード	わが子のまわりでいじめがおきたり、わが子がいじめられていることがわかったりした時、親としてどうすればよいか考え、よりよい対応のしかたに気づく。
4 児童虐待予防にかかわるプログラム	①すてきな子育て	○	○	○	○	○	60	ラベルワーク	日々の子育ての中で、イライラすることやストレスを感じることもあるが、子育てのすてきな思いを紹介しあう中で、楽しく子育てしていくとする意欲を高める。
	②子どもに届けよう、あなたの思い	○	○	○			75	ロールプレイ	いろいろな要因が複合的に絡み合うことで起きた児童虐待につながりかねない場面を役割演技し、その後、気持ちが落ち着いた場面で、思いを子どもにどのように伝えるか考え役割演技することで、子どもとの関わりを考える。
	③こんな時、わたしなら...	○	○	○	○	○	70	エピソード	児童虐待につながりかねないエピソードを聞き、その事例について考え、話し合い、自分を振り返ることで、子どものかかわりを考える。
	④児童虐待予防をみんなで考えよう	全ての親 地域住民					80	講義 ラベルワーク	児童虐待について専門家から話を聴くことによって、児童虐待とは何か、しつけと虐待と何が違うのか、なぜ起きてしまうのか等正しく学び、意見交換することで考えを深め、児童虐待予防に向け主体的に行動しようとする意欲を高める。
	⑤「あたたかい眼差しを」 —虐待から子どもを守る—	全ての親 地域住民					60	ビデオフォーラム	児童虐待についての根拠と通告の義務についての理解を深めるとともに、児童虐待予防に主体的にかかわろうとする意欲を高める。

【問合せ・申込み先】

松江市教育委員会 生涯学習課 TEL:55-5288 FAX:55-5543